

むらの話題

地域的话题を
お待ちしております
■総務課・広報係
☎029-885-0340 (内) 205



消防ポンプ操法競技大会

第7分団が敢闘賞！



10月20日、稲敷市役所桜川地区センター駐車場にて「第70回茨城県消防ポンプ操法競技大会県南南部地区大会」が開催されました。美浦村からは第7分団（大塚・谷中・山王・花見塚・木・定光・本橋・間野地区）が小型ポンプ操法の部に出場し、稲敷市・河内町・牛久市・取手市・龍ヶ崎市・利根町・守谷市（7市町）の各代表消防団を相手に消火作業に必要な動作の正確性・迅速性等を競い合い、敢闘賞を受賞しました。

長期間、平日仕事を終えた後の夜間や休日に厳しい訓練を重ねてきた第7分団選手の皆様は、その練習の成果を発揮しようとして全力で競技に挑み、団員が一致団結し見事な成績を収めることができました。第7分団の皆さん、お疲れさまでした。

第24回 地区対抗ゴルフ大会



11月11日 おかだいらゴルフリンクスにて

- 優勝 一の宮B
- 準優勝 美駒B
- 第3位 土屋B



地区対抗バレーボール大会



10月27日 農林漁業者トレーニングセンターにて

- 優勝 美駒
- 準優勝 下舟子
- 第3位 土屋

- ★最優秀選手 荒川真樹 選手（美駒）
- ☆優秀選手 新妻令子 選手（下舟子）



県民球団とフレンドリータウン協定締結



11月7日、村長室において村と茨城アストロプラネッツを運営する株式会社茨城県民球団は、スポーツを通じた地域振興をはじめ、青少年の健全育成や住民の健康増進など豊かな社会生活実現を目指すことを目的として「フレンドリータウン協定」を締結しました。

茨城アストロプラネッツは茨城県内を本拠地として、本年4月からプロ野球独立リーグ「ルートインBCリーグ」に加盟しているプロ野球球団です。

球団の山根代表からは、「美浦村の教育、観光、福祉などの様々な分野に活用いただき、美浦村から必要とされる球団になりたい」と抱負が述べられました。



おめでとう 美浦所属馬 G I 制覇



第160回 天皇賞 (秋) アーモンドアイ号



10月27日、東京競馬場(2000m・芝コース)で行われた第160回天皇賞(秋)において、美浦トレーニング・センター国枝栄厩舎所属のアーモンドアイ号が優勝、またひとつG Iのタイトルを自身の経歴に刻みました。

出走馬16頭のうち10頭がG Iの勝利馬というこのレースでも断然人気で支持されてのスタート。好スタートを切り先行集団のライバル達を見ながら好位でレースを進める。序盤、中盤とレースを進め、最終コーナーをまわって最後の直線に入り、ライバルたちがスパートをかける中、ワンテンポ遅れてスパートを切ると内側から一気に抜け出し、差を広げそのまま悠々とゴールを駆け抜け勝利しました。

担当する根岸真彦調教助手は、「休養明けということもありテンションがいつもと違い、騎手が乗るといつもはチャカつく感じですが、今回は騎手が乗ってからゲートの裏まで終始リラックスしすぎている感じで不安でした。ゲートに入ってから落ち着いていて、きちんとスタートを切ることができて良かったです。ゲートに入れた後はラジオを聞いていましたが、アーモンドアイ号は抜け出す時のスピード、抜いた後のスピードも全然違うし、騎手の好判断もあり安心して聞いていることができました。今回は前レースでの悔しさもあったので、その分結果が出て嬉しいです。」と語ってくれました。また、今後の予定について何うと「少し休養をとった後、次のレース(海外)に向け調整をしていく予定です。」とのことでした。アーモンドアイ号はまた海外でも一花咲かせてくれることでしょう。



国枝 栄 調教師



根岸 真彦 調教厩務員

- 金婚を迎えられたご夫妻
- 池田 友三 / ちどり
 - 市村 英治 / 八江子
 - 太田 英二 / 浄津子
 - 武田 優 / ケサ

- 箱崎 隆 / 裕子
- 高橋 壽一 / フミニ
- 中澤 光夫 / 勝子
- 浅野 春夫 / きよ子

《順不同敬称略》

て、これに参加する事が楽しみだそうです。また、妻のケサさんは「美浦が良いんですよ。人も村も。」と穏やかに語ってくれました。いつまでも仲睦まじいご夫婦でいてくださいな。それぞれの自宅で、村長らを笑顔で迎えてくださった皆さん。談笑する中で、これまで支え合った50年を顧みていらっしやいました。このたびは金婚おめでとうございます。



武田 優さん・ケサさんご夫婦

金婚を迎えたご夫婦に褒状贈呈

11月13日、めでたく結婚50周年である金婚を迎えられたご夫婦のお宅へ、村長と村社会福祉協議会事務局長が訪問し、お祝いの言葉とともに村社会福祉協議会からの褒状と記念品を贈りました。

訪問したご夫婦のうち、武田優さん・ケサさんご夫婦から直接お話をうかがいました。「50年はあっという間に過ぎてしまった。勤め、子育て、親の病気と色々ありましたが、一生懸命だった。」と優さん。現在、約200人集まる美浦老連輪投げクラブの会長をされています。